

		EZ-WIN総合評価シート			23.10.8 (日) 東京11R G2 毎日王冠 芝1800m 3歳上別定 15:45																	
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	実績評価
18	54	△	1	1	美)シュネルマイスター	牡5	58	3	A	△		B	16,1	11,1	7,3	50	63	48	C, ル	手塚貴	R	A
22	20		2	2	美)エエヤン	牡3	56	6		△			8,9	4,8	2,1	11	79	8	M, デ	伊藤大	枠	
20	22		3	3	栗)ノースザワールド	牡5	57	12	C	注			9,5	2,16	2,10	3	96	2	横山和	大久保	展	
10	31		4	4	栗)アドマイヤハダル	牡5	57	7		注		A	8,4	4,6	5,3	5	63	8	田辺裕	大久保		
37	5		5	5	栗)バビット	牡6	57	11			C+		2,10	2,14	1,7	0	0	3	内田博	浜田多		
14	41	▲	5	6	栗)エルトンパローズ	牡3	55	4		△	B	AA	3,2	4,2	5,1	24	101	28	西村淳	杉山晴		注
18	14		6	7	美)ウインカーネリアン	牡6	57	5	C	△			1,14	海外	1,12	12	92	8	三浦皇	鹿戸雄	展	
17	44	◎	6	8	栗)ジャスティンカフェ	牡5	57	2		注	★	A	15,1	9,3	12,1	47	79	42	横山典	安田翔		B
5	13		7	9	美)パラジ	牡4	57	8		注			7,5	2,9	6,7	11	79	7	横山武	鹿戸雄		
18	58	○	7	10	美)ソングライン	牝5	57	1	A	注		AA	11,2	8,2	海外	55	92	48	戸崎圭	林徹		A
13	16		8	11	栗)フェーングロッテン	牡4	57	10		△	▲		11,13	1,10	1,5	3	69	7	松若風	宮本	展	
7	21		8	12	栗)デュガ	牡4	57	9	C				16,9	9,1	10,2	0	0	8	川田将	森秀行	WR	

毎日王冠は淀みの無い流れになりやすいレースで、今年も先行したいタイプが多く、例年通りの引き締まったペースになりそうですな。

直線が長い東京コースなので、末脚の切れ味は非常に重要なファクターですが、スローペースからの瞬発戦で直線のトップスピードを発揮する米国型血統よりも持久力を伴う末脚を求められやすい傾向があり、欧州指向の血統構成を持つ馬の好走が目立っております。

また、流れが速い展開になりやすいので、マイルG1の連対実績を持つ馬や、当コース重賞において上り最速で連対した経験のある馬が勝ち負けする傾向のあるレースでございます。

無論、2000m以上に実績豊富な馬も馬券に絡みますが、その多くは3着止まりと言う傾向がございます。

土曜の東京芝で行われた上級条件戦は、外差しが圧倒的に有利な状態で、先行馬は苦戦するバイアスが出ておりました。

◎8番ジャスティンカフェ

父:エピファネイア(欧ロベルト系)

母父：ワークフォース(欧キングマンボ系)
デビュー戦以来15戦中12戦で上り3Fタイム順位2位以内。
常に堅実に末脚を伸ばしてくるタイプでございます。

昨年の当レースでは、レコード勝ちしたサリオスに0秒1差2着。
ダノンザキッドとレイパパレには先着しておりましたように、
G1ホースが相手でも、この舞台なら勝ち負けできる力を
証明しておりました。

人気2頭は消せませんが、距離ローテと休み明けに
不安材料がないと言う点から、この馬を上位に取る事に致しました。

○10番ソングラインは短距離牝系の出身馬で、
1800mへの延長ローテがどう出るか？という事と、
休み明けにポカが多いタイプである事。
そして、次走が米国遠征に決定している点からも、
本命視するのはためられると言う見解でございます。

▲6番エルトンバローズはキャリアの浅い3歳馬で、
適性が見えてこない訳でございますが・・・
ディープ系×欧州型ロベルト系という配合は面白いと考えます。

また、牝系ファミリーは福島よりも東京や京都外回りコースに適性が高い一族であり、福島から東京に舞台が替わるのは恐らく歓迎材料となりましょう。

3連勝と勢いづくディープ系種牡馬産駒の格上げ戦。
血統のセオリーからは「買い」の判定となりますな。

△1番シュネルマイスターは、一昨年の当レース勝ち馬ですが、早熟傾向のあるキングマン産駒である事に加え、当時と比べて馬体が大きくなっており、加齢も考えますれば今や1800mは長いのでは？というイメージを持っております。

それでもルメール殿が継続騎乗するのなら、押さえるしかないか・・・
と言う意味でこの評価になりました。

11番フェーングロットンは注目穴馬として考えておりましたが、土曜日の外差し決まりまくり馬場と、内側に2頭の同型がいる状況での8枠と言うのが、強気になれない要因でございます。

馬券

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・3連複ボックス 1番・8番・10番

くまもん馬券

馬連・3連複 8-1・6・10

馬単 8 ⇒ 1・6・10